

令和6年度（西湘高等学校）不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 課題・目標別実施結果

課題	目標	実施結果と目標の達成状況
法令遵守意識の向上（法令の遵守（高い倫理感の保持及びわいせつ事案をはじめとする不祥事の根絶）、服務規律の徹底）	わいせつ事案をはじめとする不祥事を根絶する。	教員のコンプライアンス意識の向上をめざし4月中旬に校内不祥事防止研修会を実施した。さらに、毎月開催する不祥事防止研修会や朝の打合せ等をとおして継続的に、教職員に周知して不祥事防止に努めた。
職場のハラスメント（パワハラ、セクハラ、マタハラ等）の防止	ハラスメントのない職場を継続する。	教職員のみならず、教育実習開始前の教育実習生向けオリエンテーションや職員に対しても周知して不祥事防止に努めた。
生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止	職員一人ひとりが未然防止について当事者意識を持ち、児童・生徒に対するわいせつ・セクハラ行為を根絶する。	生徒に対するわいせつ及びセクハラ行為に該当する案件はなかった。特に4月中旬に校内不祥事防止研修会を開催して職員に周知して意識の向上を図った。
体罰、不適切な指導の防止	体罰、不適切な指導を根絶する。	4月中旬に校内不祥事防止研修会を開催し、また、折に触れ職員に周知して意識の向上に努めるとともに、情報の共有を図った。
入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	正確・公正な入学者選抜、成績処理及び進路関係業務を行う。	入学者選抜の全体業務及び採点業務について、それぞれ事前に研修会を実施して全職員で業務内容を確認した。また、成績処理及び進路関係についてはダブルチェック体制で処理に臨み、不祥事に該当する事案はなかった。
個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	個人情報の適切な管理に努め、日常的な管理の徹底と事故防止を図る。	年度当初に初任者を含めた着任者を対象に、さらに4月実施の不祥事防止研修会をはじめ、継続的に実施して事故防止に努めた。
財務事務等の適正執行	私費会計基準に則った私費会計の適切で円滑な執行に努める。	対象となる案件はなかった。今後も私費会計基準に則り、特に、長期休業中や返金について迅速に処理を行うようにな祥事防止会議をとおして教職員に周知・再確認した。

○ 令和6年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和7年度に取り組むべき課題 (学校長意見)

ハラスメント等の防止については、継続的に全職員に周知して、未然防止に努める以外に効果的な方策はない。また、人の手によるデータの操作によりリスクが発生する確率が高くなるので、事前にマニュアルや研修会をとおして操作確認やダブルチェックを実施することが必要である。

「報告・連絡・相談」を徹底して不祥事の未然防止を努め、今後は、さらに教職員同士がお互い注意しやすい職場環境づくりを目指し、不祥事を未然に防ぐようにする必要がある。